米国障害者法（ADA）および多言語アクセスに関する苦情申し立てプロセス よくあるご質問

苦情申し立てプロセスの目的は何ですか。
本プロセスは、米国障害者法（ADA）の違反、およびロサンゼルス郡公衆衛生局（以下「公衆衛生局」という）の多言語アクセスサービスに関して申し立てられた苦情の解決に必要な情報を集めるためのものです。これは、公衆衛生局がサービスを改善し、すべての人が必要なサービスを利用できるようにするうえで役に立ちます。

苦情はいつ申し立てるべきですか。
苦情は、公衆衛生局の利用者が、ADA または適切な多言語アクセスサービスに基づき合理的な配慮をしてもらえなかったと感じたときに申し立ててください。 このフォームは、公衆衛生局の建物内で、公衆衛生局の制度/サービスの一環として、または公衆衛生局の職員やパートナーとの間で発生した違反を申し立てるためのものです。

苦情申し立てプロセスとは何ですか。

1. すべてのフォームおよびリソースをご覧いただくには、
   http://publichealth.lacounty.gov/ADA.htm にアクセスしてください
   http://publichealth.lacounty.gov/language/index.htm からもアクセスできます

2. 以下の言語については、次のオンラインポータルをご利用ください
   英語、中国語（繁体字）、ペルシア語、日本語、クメール語、韓国語、ロシア語、スペイン語、タガログ語、タイ語、ベトナム語
   https://forms.cloud.microsoft/g/GgTxT2msGk

   アラビア語、アルメニア語、中国語（簡体字）
   https://forms.cloud.microsoft/g/b35xiwtbcz

   アルメニア語のフォームは、英語版として列挙されていますが、内容がアルメニア語で書かれています。

3. すべての情報が提出されたら、提出日から 5 営業日以内に、公衆衛生局より苦情が受理されたことを書面にてお知らせします。

4. 公衆衛生局は、できる限り早く、すべての苦情に対処します。 多言語アクセスサービスについては、公衆衛生局が苦情を受理した日から90営業日以内に対処します。

   ADAに関する苦情については、できる限り早急に、かつ受理日から90営業日以内に対処します。多額の費用や構造上の変化を伴う修正が要求された場合、公衆衛生局が実現可能性を評価し、利用可能なリソースを考慮しながらアクセスを確保する代替えの解決策を模索します。

プロセスについて質問がある場合はどうすればいいですか。
ご質問、苦情の対応状況に関するフォローアップ、または当局の米国障害者法（ADA）および多言語アクセスに関する懸念について議論するための意見交換会を希望される場合は、公衆衛生局 ADA 苦情コーディネーターまでお問い合わせください。

ADA 苦情コーディネーター
電話番号：(844) 914-1006
TTY：(800) 897-0077
E メール：DPH-ADA@ph.lacounty.gov

公衆衛生局以外で苦情を提出したい場合は、どうすればいいですか。
障害者市民権部門の CEO 宛に提出することも可能です。
Chief Executive Office, Disability Civil Rights Section
500 West Temple Street, Room 754, Los Angeles, California 90012
電話番号：(213) 202-6944
TTY：(855) 872-0443
E メール：Adavis@ceo.lacounty.gov

CEO が直接苦情に対応します。

ご注意：
- 非公式の苦情に関する本手順の使用は、必須条件ではなく、適切な法執行機関への苦情提出を阻止するものでもありません。

- 苦情の提出に対する報復、強要、威嚇、脅迫、妨害、ハラスメントは禁止されており、公衆衛生局 ADA 苦情コーディネーター：(844) 914-1006、郡の最高執行官（CEO）、または障害者市民権部門：(213) 202-6944 まで速やかにご報告いただく必要があります。